

# 導入への不安はもう解消されている！ 基幹業務のクラウド化で晴れやか経営を



インターネットにつながるパソコンがあれば、業務で使う様々なアプリケーションを「持たず」に使える。クラウドコンピューティング。ところがまだクラウドの導入に懐疑的な企業もあるようだ。

ソフトウェアをサービスとして提供するスタイルはASPとして以前からあった。当時は「データを預けることが不安」(セキュリティ・安全性)、「使えるアプリケーションが限定的」(業務適用性)、「インターネット経由は動作が遅い」(利便性)などの理由で、導入を見送った企業があり、現在もASP・SaaSにその印象を持ち続けている観がある。

**高い安全性に加え  
アプリケーションも多彩に**  
アプリケーションについては、従来からのメールや営業支援といったフロント系に加え、基幹業務

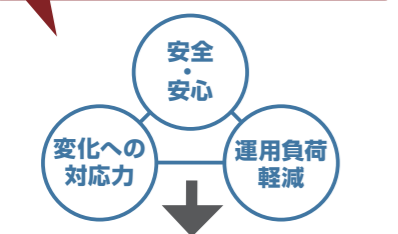
では、基幹業務のクラウド化にはどんなメリットがあるのだろうか。

第一は、運用負荷を抑えつつ「止まらないシステム」を実現することだ。障害や災害への十分な対策を社内で行うには多額の費用がかかり、担当者の負荷も増える。厳重なセキュリティ対策や障害対策が施されたデータセンタに運用を任せれば、安全性を高めつつコストや工数を削減できるのだ。

第二は費用面。ERP導入にはまとまった初期費用が必要となるが、クラウドは月額料金のため費用が平準化される。財務会計上、資産として計上しなくてもすむので、オフバランス化による「持たない経営」も推進できる。

抑えたインターネットVPNサービスである「Clovernet」も提供しており、回線周りからミドルウェア、各種アプリケーションまでクラウド活用をトータルでバックアップする。下表のように多彩なサービスを提供しているの、クラウド化を検討する際には気軽に相談してみるとよい。

## 基幹業務(ERP)をクラウド化する経営メリットとは？



コア業務にリソースを集中し、持たない経営を推進！

クラウド利用で晴れやか経営を！



つまり、クラウドの環境は大きく変化。不安点は解消され、それはメリットに変わるまでになった。例えばセキュリティ面。クラウドでデータを預けるデータセンタは自社でサーバーを管理するより安全性が高く、災害を想定した対策も施されている。

**企業の成長やニーズに  
ITを合わせていく**  
そして、クラウドはその柔軟性を活かし、企業の環境対応力を高めていく。必要な時に必要な人数だけシステムを利用できるので、ビジネス環境の変化や従業員の増減があっても無駄がない。小さく始めて徐々に機能アップしていくことも可能だ。

このように、基幹業務のクラウド化はITを手に入れ維持するための負担を減らし、その分、ITを使って経営効果を上げること、経営資源を集中させるのである。

抑えたインターネットVPNサービスである「Clovernet」も提供しており、回線周りからミドルウェア、各種アプリケーションまでクラウド活用をトータルでバックアップする。下表のように多彩なサービスを提供しているの、クラウド化を検討する際には気軽に相談してみるとよい。

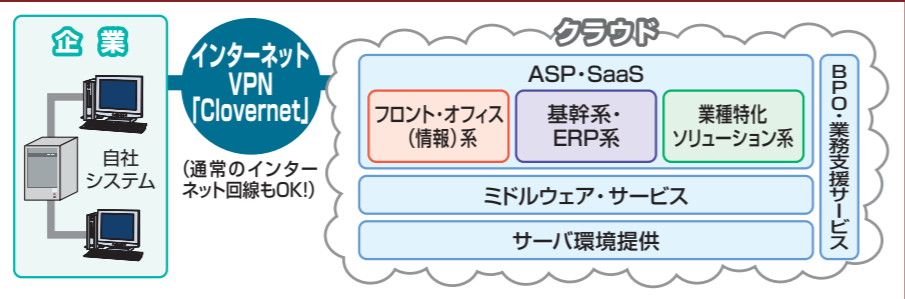


これからはクラウドをどう取り入れるかで経営に差がつくよ！

**お問い合わせ先**  
NECソリューションズ  
お客様センター  
電話:0120-224-107  
URL: http://www.nec-nexs.com/  
東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル  
詳細は Webへ NECソリューションズ 検索

ERPソリューション  
クラウドサービス

## NECソリューションズでは経営に効くクラウド活用をサポートします！



## NECソリューションズが提供中のASP・SaaSサービスメニュー

フロント・オフィス (情報) 系	基幹・ERP系	業種特化ソリューション系
<b>販売・営業支援サービス</b> ● 営業支援システムASPサービス「eセールスマネージャー」 <b>Webコミュニケーションサービス</b> ● メールマガジン配信ASPサービス「メールコミュニケーションサービス」 ● 会員制ウェブサイトASPサービス「コミュニティコーディネートサービス」 ● 動画配信ASPサービス「ストーリーミングサービス」	<b>ERPサービス</b> ● 「らくらくアウトソーシングバック for SAP® Business One」 ● 「らくらくアウトソーシングバック for 奉行21」 ● 「GRANDIT-ASP・SaaS」 ● 「EXPLANNER/Ai」 SaaSサービス (近日対応予定) <b>受発注支援サービス</b> ● 電子見積・電子入札ASPサービス「WEBPSN II」 ● 電機業界向けデータ集配信ASPサービス「FITEDI」 ● 資材発注ASPサービス「購買WEBEDI/STANDARD」 ● 電機業界向け資材発注ASPサービス「購買WEBEDI/EIAJ」 ● 注文受け付けASPサービス「販売WEBEDI」 ● データ集配信ASPサービス「データアウトソーシングサービス」	<b>運輸・交通業向けサービス</b> ● 航空貨物代理店向けASPサービス <b>店舗・小売業向けサービス</b> ● ギフトASPサービス ● 小売業向け店舗&本部ASPサービス「storeGATE」 ● ショッピングセンター ASPサービス <b>住宅業向けサービス</b> ● 住宅業向け工事受発注ASPサービス「easyHousing」 <b>青果卸売業向けサービス</b> ● 青果卸売会社向け販売管理サービス「TCHIBANSEICA for ASP-SaaS」
<b>ミドルウェア系</b> ● ClovernetシンクライアントASPサービス	<b>その他サービス</b> ● 業務支援・BPOサービス	

**クラウド化は  
事業継続へのメリットも**  
このようなクラウドの広がり

踏まえ、ITソリューションのナビゲーターとして最適なIT導入をサポートするNECソリューションズでは、「経営に効くクラウドの活用」を積極的に提案している。

なかでも、今後の普及が期待されているのが基幹業務システム(ERP)のクラウド化である。同社ではクラウド上で使えるERPとして、「らくらくアウトソーシングバック for SAP® Business One」「らくらくアウトソーシングバック for SAP® Business One」「GRANDIT-ASP・SaaS」「EXPLANNER/Ai」のSaaSサービス(近日対応予定)などを用意しており、自社業務に応じたカスタマイズやシステム連携が可能なサービスもリリースされている。

業務(ERP)や業種に特化した業務支援アプリケーションなど種類が豊富になってきた。そしてブロードバンドの普及やモバイル通信の高速化で利便性も向上。社内LAN並みの使用感を実現している。